



# 宇佐高通信

大分県立宇佐高等学校  
2018年12月号

## 「思うは招く～夢があればなんでもできる～」 植松 努さん 学びの心に火をつけるファイヤーアップ講演会

12月4日、本校にて北海道から(株)植松電社長の植松努さんを講師に迎えて講演会がありました。夢をもつことの大切さについて語りました。「どーせ無理」と言われたら、「だったらこうしてみたら」と考えるとよいというメッセージに多くの生徒が前向きに頑張ろうという気持ちが湧いてきたようです。



## APU 国際学生と交流

12月5日、本校2年生が立命館アジア太平洋大学を訪れ、「平和で公平な社会づくり」や「経済成長と完全雇用」など世界が直面する5つの課題をテーマについて国際学生と英語でディスカッションを行いました。苦労しながらも自分の意見を伝えていました。



「宇佐高校 Facebook」で  
情報発信中です！

## 台湾の高校生と交流 英語でコミュニケーション

12月11日、台湾の高雄市から瑞祥高級中学・仁武高級中学の生徒11名が来校しました。パフォーマンス、プレゼント交換、書道の授業への参加などで本校生徒たちと交流しました。宇佐神宮散策には本校インバウンドナビゲーター8名が同行し、参拝の仕方や神宮の特徴などを英語で説明しました。台湾との文化交流がこれからも深まっていくことが期待されます。



## 「グローバルリーダー育成塾」に参加

12月8日、大分県教育センターで県下250名の高校生が「貧困」や「持続可能な消費と生産」、「気候変動対策」など世界が解決すべき課題について英語で協議しました。本校からは14名が参加しました。

